

平成 21 年 度

# 事業報告並びに決算について

自 平成 21 年 7 月 1 日

至 平成 22 年 6 月 30 日

(社) 兵庫県治山林道協会

## 事業報告

### 1. 会 議

#### (1) 通常総会

平成 21 年 8 月 11 日、神戸市中央区下山手通 4 丁目 15-3、兵庫県農業共済会館において開催、次の議題について審議、いずれも原案どおり可決。

- 議案第 1 号 平成 20 年度事業報告並びに決算について
- 議案第 2 号 平成 21 年度事業計画並びに収支予算について
- 議案第 3 号 平成 21 年度会費の徴収について
- 議案第 4 号 役員の補充について

#### (2) 理事会

平成 21 年 7 月 30 日、神戸市中央区北長狭通 5 丁目 5-18、兵庫県林業会館において開催、次の議案について審議、原案どおり決定。

- 議案第 1 号 平成 21 年度通常総会提出議案について

平成 21 年 8 月 11 日、神戸市中央区下山手通 4 丁目 15-3、兵庫県農業共済会館において開催、次の議題について審議、原案どおり決定。

- 議案第 1 号 会長代行、副会長、常務理事の選任について

#### (3) 出席諸会合

年 月 日	用 件	場 所
H21 7.17	兵庫県木材利用技術研究会理事会・総会	神戸市
7.17	播磨中部高原森林基幹道促進会議	神戸市
7.27	日本造林協会理事会・通常総会	東京都
7.29	農林水産施策提案会	神戸市
8.11	兵庫県公有林野協議会総会	神戸市
8.11	兵庫県水源林造林協議会総代会	神戸市
8.19	近畿治山林道協会連絡協議会	大津市
8.20	兵庫県木材利用推進協議会全体会議	神戸市
8.21	播但基幹林道開設促進協議会総会	養父市
8.25	「兵庫の林業」編集会議	神戸市
8.27	兵庫県林業種苗協同組合通常総会	神戸市
8.28	森林林業フォーラム	姫路市
9.6	災害に強い森づくりフェア	神戸市
9.9	兵庫県森林組合連合会通常総会	神戸市

年 月 日	用 件	場 所
9.15	兵庫県緑化推進協会臨時総会	神戸市
9.16	県営林道池ノ尾線開設促進委員会通常総会	新温泉町
9.17	日本治山治水協会理事会・通常総会	東京都
10.4	全国育樹祭	長崎県
10.11	第24回ひょうご木材フェア	神戸市
10.22	壊れにくい道づくり講習会	宍粟市
10.24/25	第31回農林漁業祭	明石市
10.27/28	瀬川・氷ノ山林道自然観察ウォーキング	養父市他
10.30	林道「三川線」開通記念碑除幕式	香美町
11.1	ひょうご森のまつり	川西市
11.9	林業賞選考委員会	神戸市
11.17	日本林道協会理事会・総会	東京都
12.3	農業・林業・水産業三賞授与式	神戸市
12.17	「斜面对策工法の新しい考え方」講演会	神戸市
H22 1.4	平成22年兵庫県関係者新年交礼会	神戸市
1.27	兵庫県山村地域振興対策協議会臨時総会	神戸市
1.28	全国治山林道協会会長会議	東京都
1.29	公益法人改革セミナー	東京都
2.8	公益法人改革セミナー	神戸市
2.17	兵庫県緑化推進協会通常総会	神戸市
2.24	兵庫県地域振興対策協議会会議	神戸市
3.23	兵庫県木材利用技術研究大会	神戸市
4.7	都道府県森林土木コンサルタント連絡協議会総会	東京都
4.27	兵庫県木材利用推進協議会全体会議	神戸市
5.20	兵庫県林業会議理事会・通常総会	神戸市
5.21	瀬川・氷ノ山林道自然観察ウォーキング	養父市他
5.23	第61回全国植樹祭	神奈川県
5.31	兵庫県森林土木協会通常総会	神戸市
6.2	ロープネット・ロックボルト併用工法研究会総会	神戸市
6.3	災害に強い森づくり推進大会	神戸市
6.9	林業・木材業製造業労働災害防止協会兵庫県支部総代会	神戸市
6.22	兵庫県林業改良普及協会総会	神戸市
6.28	兵庫みどり公社通常総会	神戸市

## 2. 事業推進

林野庁をはじめ関係団体との連絡調整、要望、陳情、建議等事業推進活動の主なものは次のとおりである。

年月日	事由	摘要
H21 7.29	平成 22 年度農林水産施策の推進にかかる施策提案会	県農政環境部
8.19	近畿治山林道協会連絡協議会による近畿地区要望・提案事項協議とりまとめ	国会議員 農林水産省 林野庁
9.17	日本治山治水協会通常総会並びに連絡調整	国会議員 農林水産省 林野庁
H22 3.30	自由民主党と各種友好団体との施策懇談会 (平成 22 年度予算編成要望)	自民党県連

### ○兵庫県山地災害情報協力員制度への支援

山地災害に対する迅速かつ的確な地域の情報収集を図るため、森林土木の知識、経験を有する技術者から成る災害情報ボランティア組織（兵庫県山地災害情報協力員制度）の資質向上を図るための研修等に協力した。

- ・山地災害情報協力員 : 県下で 221 名
- ・山地防災研修 : 県下 9 地区で 254 名が参加

## 3. 講習会等

森林の整備・保全を図り、県産材の活用を推進するためには、間伐の促進と効率的な低コスト素材生産システムの確立が必要である。そのためには、高密度路網の作業道が不可欠であり、維持・管理に経費のかからない「壊れにくい作業道」の開設が必要である。

○「壊れにくい道づくり講習会」の開催

講師に、大阪府の指導林家で、高密度路網（247m/ha）林業経営で有名な大橋慶三郎氏などに来て頂き、講義と現地研修を実施した。

- ・実施主体：兵庫県指導林家会と共催
- ・開催日時：平成 21 年 10 月 22 日
- ・開催場所：宍粟市一宮町 生栖公民館及び生栖生産森林組合所有林
- ・参加者：県・市町・森林組合等職員及び森林所有者など約 120 名

#### 4. 調査研究

(1) 減災対策業務を受託

地球温暖化の影響により集中豪雨の多発や台風の巨大化により、山地災害のリスクが高まっている。このことから自然災害の被害を減らすためには、治山施設のハード整備と併せて地域住民の災害に対する意識を高める必要があることから、県は住民参加型の防災・減災活動の支援を目的として上記の事業を発注された。この事業の委託を受けて当協会では、山腹崩壊や土石流、風倒木等の危険個所や避難所までの安全な経路を明らかにして、これらの情報を記載した地域版「防災マップ」を作成した。

これらのマップを利用し、県に協力して地域の住民の方に防災・減災活動に関する情報の提供を行った。

受託先	受託額 円	調査地区
中播磨県民局	3,570,000	神河町大河、姫路市夢前町古知之庄
西播磨県民局	1,785,000	宍粟市山崎町高下
但馬県民局	5,006,400	豊岡市竹野町門谷、豊岡市出石町日野辺、朝来市岩津

(2) 「山地防災ハンドブック」を発刊

昨年8月に発生した台風9号に関連した集中豪雨により県西・北部で大きな災害が発生した。最近の雨の降り方は集中的、局地的なものが多く、ハード対策だけでは、地域の安全確保には限界があることから、今後減災対策を進めるためには、普段から防災意識の向上を図るソフト対策が必要となっている。本誌は、森林の働きや過去の山地災害等を示すとともに、減災に向けて日常の備えや異常気象時の対応、山地災害発生後の対応について解説しており、県・市町職員や山地防災情報協力員等、山地防災関係者の手引書として広く利用してもらうために発刊した。

(3) 「2009年台風9号災害ほか 山地災害の記録」を発刊

平成21年7月31日～8月2日にかけて北播磨、丹波地域を中心にした豪雨災害が発生した。その調査に取り掛かった8月9日～10日に県西部の佐用町、宍粟市及び北東部の、朝来市、豊岡市に記録的な集中豪雨となり河川、家屋、道路、森林に大きな被害を与えた。これらによる山地並びに林道の被害状況を取りまとめ、被害の状況を多くの方に知っていただき、復旧に対するご協力を求めるため県治山課及び関係機関事務所のご協力と監修を受けて本書を発刊した。

(4) 研修会等については、協会活動の円滑な推進と会員の知識、技術の向上を図るため地域における治山、林道、保安林、森林病虫害防除、造林、間伐などの技術研修会等に協力した。

## 5. 森林ツーリズム資源開発事業の実施

県から当協会が委託を受けて実施する事業で、緊急経済雇用対策の一環として行われるふるさと雇用再生事業である。森林基幹道を骨格として林道周辺の動植物や自然環境の資源調査及び周辺地域の文化的、社会的な観光資源等を調査して、体験型や滞在型のツーリズム事業を行うためのガイドブックの制作、森林ツーリズムの企画開発及び人材育成を目的として事業を実施した。

## 6. 普及宣伝

(1) 森林・林業への理解や山地防災機能等の普及啓発

森林防災教育や治山事業などの普及啓発

これまでに制作したビデオ「ひとしづくの約束」(森の働き)、「山が動く時」(山に学び、山と生きる)や「土石流モデル実験装置」、「降雨体験装置」、「土石流3次元立体映像(ワァー土石流だ)」等を有機的に活用し、各イベントに参加して視覚に訴える普及啓発活動を展開した。

- ・宍粟市さつき祭 2日間
- ・六甲山の災害展、人と防災未来センター 14日間
- ・豊岡市 高橋小学校等への出前講座
- ・阪神広域行政圏協議会市町の合同防災訓練に参加
- ・年間20回、延べ34日間で約10,000名

(2) 「林道自然観察ウォーキング」の実施

恒例となっている森林基幹道「瀨川・氷ノ山線」で、春と秋に開催してい

る「林道自然観察ウォーキング」については、昨年秋 10 月 27 日～28 日の紅葉シーズンに実施した。また春は 5 月 21 日に新緑の中実施した。

(3) 関係事業に対する理解と技術の向上を図るため、以下の書籍、冊子、ポスター等を作成、配布、購入、及び備え付けた。

機関誌兵庫の治山・林道と森林整備「やまなみ」27 号、28 号  
 山地災害防止パンフレット  
 山地災害防止ポスター  
 水利科学  
 林政ニュース  
 治山林道広報  
 ひょうごの森林・林業

## 7. 表彰

(1) 平成 21 年度治山工事コンクールにおける下記入賞工事を平成 22 年度通常総会の場で表彰した。

賞	工事名	記		
		工事場所	施工者(社名、代表者名)	
最優秀	山地災害総合減災対策治山事業	姫路市夢前町古知之庄	(株)宇鷹建設	宇鷹 正人
優秀	予防治山事業	三田市乙原字南千丈山地内	畑末建設(株)	畑末 勝利
優秀	復旧治山事業	多可郡多可町加美区豊部地内	三木工務店	三木 周三
優秀	復旧治山事業	宍粟市波賀町原字権現	(有)愛晃興産	松尾 久美
優秀	復旧治山事業	豊岡市但東町畑山地内	(株)山口工務店	山口 泰秀
優秀	復旧治山事業	養父市大屋町夏梅字青谷地内	(株)安井工務店	安井 繁成
優秀	奥地保安林保全緊急対策事業	丹波市青垣町大名草	(株)中兵庫土木	宮城 隆一郎
優秀	予防治山事業	南あわじ市賀集長原字中島地内	堀建設(株)	堀 洋二

(2) 平成 21 年度治山木材使用工事コンクールにおける下記入賞工事を平成 22 年度通常総会場で表彰した。

記

賞	工事名	工事場所	受賞者名
最優秀	奥地保安林保全緊急 対策事業	宍粟市一宮町杉田地内	光都農林水産振興事務所

(3) 平成 21 年度林道工事コンクールにおける下記入賞工事を平成 22 年度通常総会場で表彰した。

記

賞	路線名	工事場所	施工者(社名、代表者名)
最優秀	三川線(3・5工区)	美方郡香美町村岡区山 田地内	尾崎建設(株) 尾崎 覚
優秀	前地・カンカケ線 (11・3工区)	宍粟市波賀町齋木地内	(有)高岸工業 高岸 みどり
優秀	栗鹿山線(栗鹿工区)	朝来市山東町栗鹿山 地内	(株)山本組 山本 政廣

(4) 治山事業功労者として下記の方を平成 22 年度通常総会場で表彰した。

記

社名	代表者氏名	所在地
(株)総合グリーン	代表取締役 川久 英樹	多可郡多可町中区奥中 971-10



## 8. 受託事業

特別会計事業実績表

種 別	受注先区分	件数	受注額 (円)	備考
管 理 事 業	姫路農林水産振興事務所	1	6,615,000	
	光都農林水産振興事務所	1	16,456,650	
	豊岡農林水産振興事務所	1	11,130,000	
	朝来農林振興事務所	1	12,416,250	
	洲本農林水産振興事務所	1	8,658,300	
	六甲治山事務所	1	4,424,700	
	計	6	59,700,900	
調 査 事 業	姫路農林水産振興事務所	2	3,570,000	
	光都農林水産振興事務所	1	1,785,000	
	豊岡農林水産振興事務所	2	3,255,000	
	朝来農林振興事務所	1	1,751,400	
	計	6	10,361,400	
測 量 設 計	宍 粟 市	2	9,479,400	
	森林・林業技術センター	1	80,000	
	計	3	9,559,400	
工 事 資 材 幹 旋	工 事 請 負 者		1,097,490	
	堤名板幹旋	234 枚		
	治山工事標識板	9 枚		
	林道標柱	4 本		
出版刊行物	森林土木工事等仕様書	55 冊	196,800	
	合 計		80,915,990	

# 貸借対照表総括表

平成22年 6月30日現在

(単位:円)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合 計
<b>I 資産の部</b>				
1. 流動資産				
現金預金	13,218,849	16,553,738	0	29,772,587
未収金	29,740	15,200	0	44,940
前払金	2,663,620	0	0	2,663,620
貯蔵品	0	1,006,740	0	1,006,740
仮払金	141,790	177,798	0	319,588
流動資産合計	16,053,999	17,753,476	0	33,807,475
2. 固定資産				
(1) 特定資産				
退職給付引当預金	40,280,337	0	0	40,280,337
運営資金積立預金	80,000,000	0	0	80,000,000
財産整備資金積立預金	10,000,000	0	0	10,000,000
緊急対策資金積立預金	10,000,000	0	0	10,000,000
公益目的事業積立預金	70,000,000	0	0	70,000,000
翌年度事業積立預金	7,000,000	0	0	7,000,000
特定資産合計	217,280,337	0	0	217,280,337
(2) その他固定資産				
建物	3,488,000	0	0	3,488,000
什器備品	34,350	483,011	0	517,361
借地権	3,370,000	0	0	3,370,000
電話加入権	50,000	0	0	50,000
ソフトウェア	0	4,795,250	0	4,795,250
その他固定資産合計	6,942,350	5,278,261	0	12,220,611
固定資産合計	224,222,687	5,278,261	0	229,500,948
資産合計	240,276,686	23,031,737	0	263,308,423
<b>II 負債の部</b>				
1. 流動負債				
未払金	1,851,510	1,126,574	0	2,978,084
預り金	1,772,744	0	0	1,772,744
流動負債合計	3,624,254	1,126,574	0	4,750,828
2. 固定負債				
退職給付引当金	40,280,337	0	0	40,280,337
固定負債合計	40,280,337	0	0	40,280,337
負債合計	43,904,591	1,126,574	0	45,031,165
<b>III 正味財産の部</b>				
1. 指定正味財産				
指定正味財産合計	0	0	0	0
2. 一般正味財産	196,372,095	21,905,163	0	218,277,258
(うち特定資産への充当額)	177,000,000	0	0	177,000,000
正味財産合計	196,372,095	21,905,163	0	218,277,258
負債及び正味財産合計	240,276,686	23,031,737	0	263,308,423

## 正味財産増減計算書総括表

平成21年7月1日から平成22年6月30日まで

(単位:円)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	574,155	0	0	574,155
受取会費	28,596,710	0	0	28,596,710
事業収益	0	80,915,990	0	80,915,990
受取補助金等	14,868,000	0	0	14,868,000
受取負担金	10,000,000	0	△ 10,000,000	0
雑収益	2,338,319	534,246	0	2,872,565
経常収益計	56,377,184	81,450,236	△ 10,000,000	127,827,420
(2) 経常費用				
事業費	27,493,608	80,292,423	△ 10,000,000	97,786,031
管理費	27,337,076	0	0	27,337,076
経常費用計	54,830,684	80,292,423	△ 10,000,000	125,123,107
当期経常増減額	1,546,500	1,157,813	0	2,704,313
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,546,500	1,157,813	0	2,704,313
一般正味財産期首残高	194,825,595	20,747,350	0	215,572,945
一般正味財産期末残高	196,372,095	21,905,163	0	218,277,258
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	196,372,095	21,905,163	0	218,277,258

## 収支計算書総括表

平成21年 7月 1日から平成22年 6月30日まで

(単位:円)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
特定資産運用収入	574,155	0	0	574,155
会費収入	28,596,710	0	0	28,596,710
事業収入	0	80,915,990	0	80,915,990
補助金等収入	14,868,000	0	0	14,868,000
負担金収入	10,000,000	0	△ 10,000,000	0
雑収入	2,338,319	534,246	0	2,872,565
事業活動収入計	56,377,184	81,450,236	△ 10,000,000	127,827,420
2. 事業活動支出				
事業費支出	27,493,608	79,182,009	△ 10,000,000	96,675,617
管理費支出	23,088,492	0	0	23,088,492
事業活動支出計	50,582,100	79,182,009	△ 10,000,000	119,764,109
事業活動収支差額	5,795,084	2,268,227	0	8,063,311
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入	6,000,000	0	0	6,000,000
投資活動収入計	6,000,000	0	0	6,000,000
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	11,044,007	0	0	11,044,007
固定資産取得支出	0	4,114,530	0	4,114,530
投資活動支出計	11,044,007	4,114,530	0	15,158,537
投資活動収支差額	△ 5,044,007	△ 4,114,530	0	△ 9,158,537
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	0
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0
当期収支差額	751,077	△ 1,846,303	0	△ 1,095,226
前期繰越収支差額	11,678,668	17,466,465	0	29,145,133
次期繰越収支差額	12,429,745	15,620,162	0	28,049,907